

事例検討「実際の事例から自施設の看取りを考える」に伴う事例作成要領

1 演習のねらい

受講者自身が担当している看取りにかかわるサービス計画書等を持ち寄り、事例に関する分析内容の発表及び意見交換を行うことにより、適切なアセスメントの実施及びサービス計画書等の作成における留意点について再確認し、理解を深めます。

2 提出期日

平成30年11月2日（金）

3 提出物と留意点

提出物	留意点
提出事例「表紙」 施設サービス計画書（第1表、第2表）	サービス計画書は標準様式で提出してください。他の様式では提出できませんので、ご注意ください。

4 その他留意点

- (1) 看取りにかかわる事例を担当したことがある場合は、事例をご提供ください。
- (2) 事例をご提供いただく際は、原則メール送信をお願いします。
- (3) 個人や事業所を特定できるものについては、匿名又は仮名にしてください（例：Aさん、事業所など）。
- (4) 手書きではなく、パソコンで作成してください。
- (5) 計画書は、事業所のソフトで作成されても結構ですが、実名には十分ご注意ください。
- (6) 様式データ（Word版）は、愛媛県老施協ホームページ（<http://www.e-roushi.jp/>）からダウンロードしてください。

5 提出・問合せ先

愛媛県老人福祉施設協議会事務局（担当：木口・井上）

愛媛県社会福祉協議会 地域福祉部 福祉研修課

〒790-8553 松山市持田町三丁目8番15号 県総合社会福祉会館2階

TEL 089-921-8566 / FAX 089-921-3398

Eメール jimukyoku@e-roushi.jp / URL <http://www.e-roushi.jp/>